

「地方と都市を結ぶデュアルスクール」モデル化事業について

人口減少社会に挑戦する「徳島モデル」の学校づくりを目的として、制度化をめざしている「デュアルスクール」による初めてのモデル試行を、徳島県と東京都の小学校間で、次のとおり実施します。

- 1 就学期間 平成28年10月3日（月）から10月14日（金）まで
- 2 実施校 美波町立日和佐小学校
- 3 対象児童 東京都在住の小学校2年生男子
（個人情報保護の観点から氏名等は非公表）
- 4 試行内容
 - ・地方（美波町）と都市（東京都在住区）、双方の教育委員会での合意のもと、住民票を異動させずに日和佐小学校への転校を承認。
 - ・東京都の小学校との連絡業務や、学習進度の調整を行う「デュアルスクール派遣講師」を日和佐小学校に配置。
 - ・美波町にサテライトオフィスを置く「(株)ヒトカラメディア」のメンバーである保護者が、同町で働く期間、児童が日和佐小学校に就学。
- 5 期待される効果
 - ・複雑な転校事務を簡素化することで二校間異動が容易になり、地方と都市の交流人口が拡大。
 - ・学習進度の違いなど、学校生活の不安を解消することによる、地方と都市の二地域居住の可能性の拡大、さらには地方移住の促進。
 - ・地方と都市、二つの学校の児童が同じ教室で共に学び、交流することによる、学校の活性化及び双方の視点（デュアルな視点）を持った児童の育成。